

本校の教育構想

神埼市教育の重点目

【学校】「不易」と「流行」を強化・充実し、混沌とした社会の中でたくましく生き抜く児童生徒を育成する教育の充実

法令等、地域の願い

・憲法、教育基本法、学校教育法
・第2次神埼総合計画「幸せつなごう かんざき〜みんなで支え合い、誇りと笑顔あふれる町づくりを目指して〜」

学校教育目標

「賢く 優しく 逞しく生きる」児童の育成

「賢く(知性)」

- 未知の世界に関心を持ち進んで学習する子
- 疑問を大切にしよく考える子
- 友達の意見に耳を傾け互いに学びあう子

「優しく(感性)」

- 自分らしさに自信をもつ子
- 友達のよさや心の変化に気づく子
- 笑顔を大切に、温かな心で行動できる子

「逞しく(耐性)」

- 心と体を解放する心地よさを知る子
- 主体性をもち最後まで粘り強く取り組む子
- 自他の命の大切さを知る子

具現化するための取り組み1 (全職員)

☆ 自己有用感の育成・承認活動の発展

- ・全職員が一人一人のよさを認め可愛がる(意識の共有)
- ・善行をその場で褒め自己有用感を高める(白鳥蘆花に入るの精神)
- ・学級・学年・全校で褒める場の工夫
- ・家庭でも褒めてもらう工夫(家庭との連携)

☆ 学力の向上

- (1) 校内研究の充実
 - ・算数科の授業研究の推進による学力向上
 - ・話し合いによる自己課題解決力の育成
 - ・反復学習による基礎学力の定着
- (2) 新学習指導要領への対応
 - ・英語(外国語)教育の充実
 - ・プログラミング学習の実践化
- (3) 語彙力・表現力の育成
 - ・徹底した音読指導、主体的な学びを促す辞書引きの習慣化、視写、速写、聴写
 - ・朝読書、図書館利用の推奨による読書量増加
- (4) 家庭学習の充実
 - ・自学を推奨し、自ら学ぶ楽しさを体感させる

☆ 全職員で全児童を見守る組織作り(ユニバーサル教育の推進)

- ・全児童の名前を全教職員が覚える
- ・全職員による共通理解と児童の特性に応じた児童支援

具現化するための取り組み2 (各部会)

「賢」部

- 特別活動の充実(各種行事における自主性)
- 学級活動における自主性(児童会活動における自主性)
- 縦割り活動
- 地域文化交流活動

「優」部

- 生徒指導の充実
- ボランティア活動
- 人権・同和教育
- 心の教育
- 特別支援教育

「逞」部

- 健康的生活習慣の指導
- 保健、衛生指導
- 給食、食育指導
- 安全教育、交通教室
- 薬物禁止、防煙教室
- 避難訓練、防災教育
- 体育的行事の活性化

愛情

- ・教育愛に燃え、一人一人を見つめよさを見つけて伸ばす教師
- ・自己有用感を高める声かけができる教師

協働性

- ・互いに学び合いRespectし合う教師
- ・「Team中部小」の意識で協働し、学力を高め合おうとする教師

自己啓発

- ・メリハリのある働き方を実践し保護者に信頼される教師
- ・趣味の時間を大切にし幅を広げようとする教師

学校目標の具現化をめざす教師像

明るく主体性に富み 美しく凛と立ち 信頼される学校